

令和4年度 第1回 雄踏中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年5月26日（木） 18時00分から19時30分まで
- 2 開催場所 雄踏中学校 1階会議室
- 3 出席委員 藤田源大、江間祐暁、坂田英夫、山内勝己、石川恵一、加茂聡美、坂下正泰、藤田雅光、関谷みゆき、豊田悦子
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 松下浩隆（校長）、松井麻紀子（教頭）、石塚琢磨（教諭）、井口卓大（教諭）、藤松 昌一（CSディレクター）
- 6 教育委員会 小川誠司（浜松市教育委員会総務課）
- 7 協議事項
 - （1）学校運営の基本方針について
 - （2）活動内容及び重点項目について
 - （3）夢育やらまいか事業（CS加算分）の運用について
 - （4）今後の運営委員会の日程及び内容確認
- 8 会議録作成者 CSディレクター 藤松昌一
- 9 会議記録

司会の松井（教頭）から、委員10人全員の出席があり過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。今年度、新たに委員となった豊田悦子さんの紹介があった。

また、協議に入る前に、井上尚子氏の講話を視聴し、教育委員会総務課小川主幹より学校運営協議会規則の確認と個人情報の取り扱いについての同意書についての説明があった。

今年度会長には藤田源大さんが選出され、全員一致で承認された。議長についても、年間を通して藤田会長に依頼したい旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

議長より、別紙資料に基づき、昨年度の第4回学校運営委員会の議事録、学校運営協議会自己評価表の内容の確認があった。委員からは以下の発言があった。

加茂委員：ボランティアがCS活動のすべてではない。小学校も半分以下に減っているが、その中でも先生、生徒共に工夫しながら活動を行っている。そのような考え方も必要。

（1）学校運営の基本方針について

議長より、前年度第4回の学校運営協議会で学校運営の基本方針が承認されている旨の説明があり、委員からは以下の発言があった。

加茂委員：学校ランドデザインをもう少し解かりやすくできないか。大事なことが書かれていることから保護者の皆さんにも一度は目を通していただきたい。

(2) 活動内容及び重点項目について

議長の指示により、松井教頭から資料に基づき、環境整備支援、学習支援、防災学習への支援等の具体的な内容、さらに、年度末の学校評価アンケートの内容についての協議についての依頼があった。委員からは以下の発言があった。

(宿泊防災訓練での支援)

藤田雅光委員：私が東日本大震災の支援に行ったのは7月だったので、だいぶ復興に向けた状況だった。職場の中で、初期に行った人材を探してみる。

松井教頭：藤田さんが行った、復興に向けての時期は3年生のテーマに該当するので、このテーマでのお話をさせていただくことでもありがたい。

(環境支援)

坂下委員：奉仕活動についてはPTAで分担してできないか。

江間委員：3年ほど前に地域に声をかけ、体育館の切れた電球交換をしたことがある。その時にこのような活動が増えていけばいいねとの意見があったが、立ち消えになっている。声を掛ければ意外と人は集まる。活動の場を求めている人は多いと感じている。今年は、運営委員の皆さんと声掛けを行い、人を集めてみたい。

山内委員：PTA役員会等でお願いしてみてもどうか。コミスク、PTA、学校運営協議会の関係が密になっていない。今年はその強化が必要。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3) 夢育やらまいか事業（CS加算分）の運用について

議長の指示により、松井教頭からCS加算分の予算運用について詳細な説明があり、全員異議なくこれを承認した。

その他連絡事項

松井教頭から、第2回学校運営協議会については日程調整の必要があり、後日連絡する旨の報告があった。